



奈川の人口

令和3年7月1日現在	
総世帯数	312世帯
総人口	631人
男	297人
女	334人

発行 奈川公民館
 発行者 忠地愛男
 編集者 公民館報編集委員会
 印刷 (株)プラルト

地域探訪

すこやかウォーキング



58災害から地域を守ってくれた〈水防の石〉(寄合渡)

六月二十九日、梅雨の合間の貴重な晴れ間の下、福祉ひろばとの共催により、地区内ウォーキングが行われました。

今回は、神谷から寄合渡まで、前館長の勝山裕康さんに史跡等の説明をいただきました。十四名の参加者は、初めて見る神谷公園の馬頭観音菩薩、各種野菜の植え付けがされ、手入れの行き届いた神谷クラインガルテン、見渡す限り畦畔の草刈りがされ、ほとんどの畑に作付けがされた神谷から寄合渡上の原の優良農地に感心するばかりでした。

新しい発見、体験に心も体も健やかに。



六月二十八日、奈川小学校の児童達は、奈川産の木材を活用した木工作品を制作しました。

児童達は、神谷町会の奥原勝由さんの指導を受けながら風向計作りに挑戦し、真剣な表情で組み立てていました。

風向計作りに挑戦



町内公民館だより

三和町内公民館長
大橋 博則

三和公民館で一番の行事としては、お盆に行うマスカミ大会です。三町会の地域住民や帰省された人達、神谷クラインガルテンの人達など、多くの人が参加して行います。

マスはその場で役員の人達などが炭火で焼き、懇親会で皆で食べ親睦を深めます。懇親会で皆さんに楽しく食べて飲んでもらうのが一番の喜びです。その他、ソフトボール大会、運動会などに参加します。勝敗関係なく楽し

く慰労会ができるのもうちの特色だと思います。

これからも地域住民が楽しめる場所を作っていければと思っています。



コミュニティスクール事業 (学校と地域が協働して学校づくり、地域づくりを)

わらび採り



五月二十五日、奈川小中学校のわらび採りがありました。

小中学校と中学校に分かれてそれぞれバスや車に乗って、いざ出発。心配していたお天気もちょうど良い曇りで、暑くもなく山に入ることができました。

小中学生、地域の方々、先生、それぞれがたくさん採ることができました。全部で二百キロを超え、収益金は「わらび文庫」の本を買ったり、学校のために使われます。

感謝の気持ちをこめて… 奈川小中学校 地域清掃



六月二十四日、奈川小中学校の児童生徒が文化センター夢の森の清掃を行いました。

この清掃は身近な公共施設の環境美化を行うことで地域の方々に対する感謝の気持ちを持ち、奉仕活動をするこの大切さを学びます。

生徒達は複数の班に分かれ雑巾やほうきを使いフロアや階段の清掃に取り組みました。

清掃に取り組んだ生徒の一人は「いつもお世話になっている施設なので感謝の気持ちを持って清掃しました。これからも大切にしたいです」と笑顔で話していました。



奈川中学校 地域学習

六月八日、奈川中学校でふるさと学習が行われました。

この日は、前館長の勝山裕康さんの案内で奈川に数多く点在する史跡を巡りました。

生徒達は野麦峠入口から比丘^{びぐ}の墓、石室、扇屋等を訪れ、史跡の歴史や文化を学びました。

生徒の一人は「奈川に住んでいても知らない歴史があり、とても驚きました。もっと奈川の歴史を勉強したいです」と話していました。



野麦路



モコモコ泡と溢れる爽快感。何とも言えない表情。テレビでビールのCMをよく目にする季節になりました。

「とりあえずビール」という言葉に憧れ数十年。最近では糖質ゼロの商品も多く出ていたり、お風呂上りのビール最強説を聞くたびに口に運んではみるものの、幾度となくチャレンジ失敗。あの苦みに勝つことができません。そんな私の勝手な闘いはさておき、実はこの苦み、今の季節にはとつても優れたもので体内の熱を冷ます効果があるそうです。

夏に採れるゴーヤやピーマにも苦みがあるのは、その四季折々の体に必要な栄養が沢山詰まっているためで、そう考えるとビールも克服しなければと思います。旬の物をいただいで今年の夏も楽しみたいと思います。

(奥原 郁枝)

